

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	就労支援事業所A型 さぼーと
住所	京都市上京区西堀川通下立売上る四町目55-51番地 堀川下立売団地109号室
電話番号	075-468-1212

事業所番号	2610281582
管理者名	水口 千宝
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		55	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		60	点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満			
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点			

(III) 多様な働き方(※)		15	点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計(注1)		6	

(※) 8項目の合計点に応じた点数

(注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上(※)		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計(注2)		5	

(※) 8項目の合計点に応じた点数

(注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:-10点			

(VI) 経営改善計画		0	点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○		
期限内に提出していない場合:-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		10	点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	165	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,284	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,202	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.59	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（8月～7月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,752,087	円	利用者に支払った賃金総額	647,915	円	収支	4,104,172	円
-----------------	-----------	---	--------------	---------	---	----	-----------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,034,055	円	利用者に支払った賃金総額	14,499,077	円	収支	2,534,978	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,227,813	円	利用者に支払った賃金総額	18,755,970	円	収支	3,471,843	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	①今改めて働き方を問う
※研修講師	酒井様（福）友愛会理事長
※実施日・受講者数	2月 21日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	中小企業同友会
※実施日	5月 23日
※学会誌等名	
※掲載日	月 日
※発表テーマ	飲食業と福祉サービスの連携について等

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業所名	
※実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	株式会社ハートジョブ他
※実施日/参加者数	2月 13日 7人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	京都ウィメンズワイズクラブ交流会
※主催者名	京都ウィメンズワイズクラブEMO委員会
※日時	9月 4日
※内容	自事業所の取扱商品・作業内容等の概要を説明 「品質・安定・社会的価値」をPR

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
※人事評価制度の制定日	令和5年4月1日
※人事評価制度の対象職員数	8名
※うち昇給・昇格を行った者	4名
※当該人事評価制度の周知方法	事業所にて閲覧

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
※当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
※就業時間	
※職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
※第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
※規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社さぼーと	事業所番号	2610281582
住所	京都市上京区西堀川通下立売4丁目	管理者名	水口 千宝
電話番号	075-468-1212	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：株式会社KAKEGOE オクノヒダリ店舗前

実施日程：2025年8月～

実施した生産活動・施設外就労の概要：

毎日(年末年始を除く、12時～14時)、シフトにより変動あり、

施設外就労として、店舗前の道の清掃に取り組む。

<目的>

地域連携活動のねらい：地域の飲食店と協働し、地域の環境美化に寄与するとともに、利用者様が地域社会の一員として役割を持ちながら活動できる機会を提供する事を目的とする。
また、清掃活動を通じて、働く姿を地域の方に知っていただき、事業所への理解促進と信頼関係の構築を図る。

地域にとってのメリット： ①店舗前の清掃により、周辺の景観が整い、来店者にとって気持ちの良い環境づくりにつながる。 ②地域の環境美化に継続的に取り組むことで、地域住民および店舗との協働体制が強まり、安心・安全なまちづくりに寄与する。
③障害福祉サービス事業所の取り組みを理解する機会となり、地域全体の共生意識の向上につながる。

対象者にとってのメリット： ①実際の店舗と連携した活動を通じ、社会的役割や地域貢献を実感でき、自己肯定感の向上につながる。 ②挨拶やコミュニケーションの機会が増えることで、対人スキルや地域との関わり慣れに慣れるきっかけとなる。
③決められた手順で作業を行う事で、職業スキル（清掃、時間管理、段取りなど）が身につく、一般就労を見据えた訓練にもなる。

<成果>

実施した成果：①清掃活動を定期的に実施したことで、店舗前のゴミや落ち葉が減り、店頭の見え目が整うなど、環境美化の効果が確認できた。

②店舗スタッフや近隣住民から「きれいになっている」「助かっている」といった声が聞かれ、活動への理解と協力が広がった。

③利用者様は作業手順を守りながら安定して取り組むことができ、時間内での作業完了もできていた。

得られた成果：①継続的な清掃を通じて、事業所と提携店舗との連携がより強化され、地域との信頼関係の構築につながった。②利用者は責任を持って取り組む姿勢が見られ自己効力感が高まった。特に挨拶や簡単なコミュニケーションが自然に行えるようになった利用者様もいた。

③清掃作業の段取りや手順が定着し、作業スピード・正確さが向上したことで、職業訓練としての成果が明確に見られた。

今後の課題：①天候や体調等により参加者が変動するため、活動体制の安定化が課題となる。

②作業の質にばらつきが出る場面もあるため、道具の使い方や仕上げ基準の再確認など、

さらなる作業指導が必要。 ③地域との連携をより深めるため、清掃以外にも参加できる

地域活動の検討や、活動内容の見える化（写真掲示・報告など）も今後の課題となる。

<活動の様子>



・店舗前の掃き掃除、ゴミ拾い、ブラシでの洗浄を行う様子。

・実際にはもう少し広い範囲で清掃を行っていますが、個人様の住居が映ってしまう写真は控えさせていただいております。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価：いつも店舗前の清掃に取り組んでいただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、店頭環境が大変整い、お客様からも『きれいになりましたね』といったお声をいただくことが増えております。

利用者の方々は挨拶や作業態度がとても丁寧で、こちらとしても安心してお願いできております。作業の進め方も安定しており、毎回きちんと対応いただけることに感謝しております。 また、事業所のご担当者さまとの連絡や調整もスムーズで、非常に協力しやすいと感じております。今後ぜひ、この連携を継続し、より良い形で地域に貢献していければと考えております。

今後の連携強化に向けた課題 今後の連携についてですが、いくつか課題として感じている点もございます。 まず、季節や天候によって清掃の範囲や内容が変わることがありますので、その都度、どこまでお願いできるのか事前に共有できる仕組みがあると、双方にとってより円滑に進められるのではないかと考えております。

また、利用者の方々がそれぞれの得意な作業や注意点などを、もう少し詳しく共有いただけると、こちらとしてもお願いしやすくなるかと感じております。

さらに、活動の振り返りや意見交換の場を定期的に設けていただくと、改善点をお互いに確認しながら、より良い形で連携が図れるのではないかと考えております。

連携先企業名	株式会社KAKEGOE	担当者名	山本健太
--------	-------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社さぼーと	事業所番号	2610281582
住 所	京都市上京区西堀川通下立売 4 丁目	管理者名	水口 千宝
電話番号	075-468-1212	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所： あいよっ! 四条烏丸西店
 実施日程： 2025年4月26日(土)
 講師： 納田 勇義(株式会社KAKEGOE)
 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：
 食材の調理工程の見学/試食・社会人としてのマナー講座
 参加者： ご利用者様10名 さぼーと-5名

<目的>

ご利用者様が自身の業務（串刺し作業）の実際の提供先である居酒屋さんを訪問する事で製品がどのように提供されているかを
 知るとともに仕事の意義を再認識する。また、社会人としてのマナー講座を受講する事で、今後の一般就労や日常生活に必要な基本的なマナーや対人スキルの向上を図る。

<成果>

- ・自分達が日々行っている串刺し作業が、実際店舗でどのように提供されているかを目の当たりにしたことで、仕事への責任感ややりがいを感じるご利用者様が多くなりました。
- ・作業の先に「お客様」がいることを実感し、今後の作業に対する意識の向上が見られた。
- ・現場訪問を通じて、実際の働く現場の雰囲気や接客の様子に触れる事で、将来的な一般就労への意欲が高まったご利用者様もおられた。
- ・課題点としては、精神障害のあるご利用者様の中には、初めての訪問や講座に強い緊張や不安を感じた方もおり、もう少し詳しい事前説明やシュミレーションが必要であった。

<活動の様子>



講師の方のご挨拶の様子やグループワークの様子の写真。

今回は4グループに分かれて社会人としてのマナーのグループワークを行った。内容としては資料の読み合わせや、「挨拶」、「報・連・相」、「職場のルールと身だしなみ」について各グループ利用者様同士が体験を踏まえて意見交換を行った。「挨拶」では、気持ちの良い挨拶とは？、「報連相」では、体調が悪い時、作業ミスをしたとき、どのタイミングでどう伝える？など、働くうえで迷いやすい、言うべきかどうかの整理を行い、講師の方からもグループごとに具体的にアドバイスを頂く場面も見受けられた。「職場のルールと身だしなみ」では、安心して働くためのルールとは？等、ルールの意味を自分の言葉で理解し、ルールの必要性への納得感を高めることができた。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

普段から納品いただいている串刺しは非常に丁寧で、品質も安定しており大変助かっています。今回、実際に作業に携わっているご利用者の方々とお会いでき、皆さんが真面目に取り組んでおられる姿を見て、信頼感がより一層深まりました。
 製品だけでなく、その背景にある人の努力や思いに触れられた事は、私たちにとっても貴重な機会でした。
 マナー講座中も、利用者の皆さんがしっかりと話を聞いている姿が印象的で、今後の成長や社会参加に向けた意欲を感じました。
 今後も、変わらぬ品質と誠実な取組に期待しております。引き続き、良い関係を築いていければと思います。

連携先企業（担当者）

株式会社KAKEGOE 納田 勇義

利用者からの意見・評価

- ・社会人としてのマナー講座と聞いて難しい話だったらどうしようなど不安が多かったが、講師の方が実際の仕事の例などで話して下さいだったのでとても分かりやすかった。マナーの意味も教えていただき、なぜ必要なのか分かった。
- ・自分達が仕込んでいる串カツがどのようにお客様へ提供されているのかを知ることができ、仕事の意欲に繋がった。
- ・マナー講座を受け、一般就労に向けて自分が足りていないことが多いと再認識することができた。報連相においては何を言えはいいのかなど迷うことが多かったが、講師の方に具体的にアドバイスを頂けたのでとても勉強になりました。